



## 山口支部の取組について

支部長リレー No.1

H27 支部創生

山口県日本型直接支払推進協議会  
(山口農林事務所 農村整備部長)山口支部長 たかみ よしひと  
田上 愛仁

## 1 支部の取組状況

支部は、山口市と防府市。

全国の制度初年度(平成19年度)の取組は116万ha、全国の農振農用地406万haの約1/4のスタートであったのに対し、当支部の理解度は高く、農振農用地の1/2を超える5,010haから始まり、その後も着実に活動範囲を広げ、平成26年度実績は、44組織5,876haで活動を行っている。

山口市、防府市の農振農用地が合わせて9,505haで、活動の占める割合は61.8%、実に6割を超える県内トップの取組状況である。

また、長寿命化にも熱心で、4,036ha。農地維持の7割近くが活動している。

## 2 組織の状況

それぞれの組織で、様々な活動が行われているが、少し紹介する。

## ◇土地改良区で事務処理

事務処理のまとめを改良区で行っている。専任の職員を配置、その報酬も交付金から捻出し、改良区の賦課金は当てていない。範囲は大きく(574ha)、昨年度の共同活動では、参加人員は延べ7,550人。その処理は大変だが、改良区とこの活動を一体的に取り組んでおり、話を聞いていても、実に風通しがいい。

## ◇活動便りを全戸へ

農業者の方が少なく、非農業者が7割であるが、この活動だけでなく、地域の情報を含め、全戸(約90軒)へ“たより”を配布している。難しいことだが、活動が「見える」。

それも設立当時から毎月1回発行しており、この7月号(98号)には、小学校2年生の農業見学の様子が載せられていた。児童から地域へ感想文も送られているようで、元気になる。今では、この便りを地域の方々も楽しみにしているようで、いろんな評価も得ることが出来、事務局としても「もうやめられませんか」と言っていた。

## ◇法人とともに

342haの活動範囲に4つの法人が設立されている。広い範囲だが、3つの大きなため池を水源とする当地域の絆は強い。設立当時から耕作放棄地の解消にも努め、今では見かけなくなったという。法人との棲み分けも進んでいて、お世辞に聞こえるかもしれないが、そもそもの活動趣旨にマッチしており、このまま続けていってほしいと感じた。

## 3 おわりに

この活動により、地域資源の保全や農村環境の向上、農業用施設の機能増進そして地域の活性化が図られるが、これからである。大事なのは、この活動をこれからも続けていくことである。どうすれば続けられるかを、地域の方々が、しっかりと、みんなて話し合うことだと思っている。

支部としても、無理なくこの活動が繋がっていきけるよう、これからも地域の組織はもとより、市、協議会、関係する機関等と連携してしっかりと支援していきたい。

## 平成 27 年度 多面的機能支払交付金に係る機能診断・補修技術の研修会の開催について

近年、老朽化が進む水路等の農業用施設の自主的な機能診断、簡易な補修及び長寿命化のための更新等に関する基礎知識を専門家による指導・助言により、診断のポイントや効率的な補修技術の習得を目指すことを目的として実施します。

### ○日時・場所

#### ・西部会場

平成 27 年 9 月 2 日（水） 13 時 30 分～16 時 30 分  
美祢市美東センター（美祢市美東町大田 6170-1）

#### ・東部会場

平成 27 年 9 月 3 日（木） 13 時 30 分～16 時 30 分  
柳井市アクティブやない（柳井市柳井 3718-16）

#### ・中部会場

平成 27 年 9 月 4 日（金） 13 時 30 分～16 時 30 分  
山口市山口南総合センター（山口市名田島 1218-1）

### ○研修内容

- ・農業用施設の機能診断のポイント
- ・農業用施設の効率的な補修技術
- ・補修技術の実践（雨天変更あり）

### ○講師

中国四国農政局 農地整備課 農地・水保全管理室  
中国四国農政局 土地改良技術事務所

（西部、東部、中部会場のいずれかを選択していただき申込を受付けます。）



簡易な水路等の補修研修会（長門支部）

## 質問コーナー（ここ最近あった質問を掲載しています。）

Q. 対象組織において、農地維持支払交付金と資源向上支払交付金（共同）、資源向上支払交付金（長寿命化）の相互の流用は可能ですか？

A. 対象組織において、交付金の流用を行うことはできません。ただし、農地維持支払の活動を前提として、資源向上支払（共同活動）、資源向上支払（長寿命化）の活動を農地維持支払により実施するなど、弾力的な運用は可能となっています。

## 編集後記

「平成 25 年度農村環境の未来を考える研修会 Vol.6」の基調講演において石川県羽咋市職員 **スーパー公務員** 高野誠鮮（たかのじょうせん）さんに「ローマ法王に地元米が献上されるまで！」と題して限界集落の再生と活性化に奔走された体験談を語っていただきました。現在、放映されている TBS 系連続ドラマ「ナポレオンの村」（日曜日 午後 9 時 主演 唐沢寿明）は、誠鮮さんの著書「ローマ法王に米を食べさせた男」が原案です。



本人曰く、「現実とは少し違う設定ですが、ご笑覧ください。」とのことでした。

編集・発行：〒753-0079 山口市糸米 2-13-35（県土連ビル 1F）

山口県日本型直接支払推進協議会 TEL 083-933-0755 FAX 083-933-0756

<http://www.tamenteki-yamaguchi.jp>